

平成29年度峡東医療圏行動計画(アクションプラン)の各組織の取り組み内容

救急医療

資料3-1

峡東地域の課題	救急患者が増加傾向にあり、一次救急及び二次救急の確保・充実並びに円滑な救急搬送の確保が課題
時間外の管内医療機関救急利用者数(H27)	<初期救急(自院・つめる)利用者> 東山梨:2,747人 笛吹市:1,099人 計3,846人 <病院、医師会から市への報告> <二次救急利用者> 東山梨:10,968人 笛吹市:5,525人 計16,493人 <救急医療提供体制現況調べ>
救急搬送件数(H28)	東山梨:2,330人(管内病院)、361人(管外病院) 計2,691人 ※管外搬送率:13.4% <消防本部提供データ> 笛吹市:1,714人(管内病院)、1,759人(管外病院) 計3,473人 ※管外搬送率 50.6% <消防本部提供データ>
救急搬送重症度割合(H28)	東山梨:重症11.9%、中症40.2%、軽症45.9% 笛吹市:重症11.2%、中症43.8%、軽症43.8% <消防本部提供データ>
救急医療体制(H28)	東山梨:初期救急:32診療所 二次救急:5病院 笛吹市:初期救急:29診療所 二次救急:3病院

行動計画	組織名	H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容	
①救急利用者・救急搬送の実態把握	行政 笛吹市	・休日、夜間受診患者数報告書(自院及びつめる医師)を救急当番医からの提出を受け、患者数を把握	・休日、夜間受診患者数報告書(自院及びつめる医師)を救急当番医からの提出を受け、患者数を把握	→ 峡東地域の救急医療のしくみ(初期救急・二次救急)について、周知	
	甲州市	・緊急時情報カプセル整備事業として、独居高齢者や障害者にたいし、区長、民生委員を通じて周知し、1197人の住民が登録(H28, 10, 1現在)			
	行政 峡東保健福祉事務所	・一次救急・二次救急利用状況の継続把握(救急医療提供体制現況調べ、峡東地域救急患者状況調査) ・高齢者福祉施設の救急搬送の実態調査	・一次救急・二次救急利用状況の継続把握(救急医療提供体制現況調べ、峡東地域救急患者状況調査) ・救急医療関係者会議、市担当会議を開催し、管内関係者の情報共有、協議の場の設定	→ 峡東地域全体、東山梨地区及び笛吹市地区の各傾向や課題、今後の取り組み内容を継続協議	
	医師会 東山梨医師会	・つめる方式を継続			
	医師会 笛吹市医師会	・救急利用者の実態把握			
	病院	山梨厚生病院	・救急窓口での日別、月別救急患者数、救急搬送件数の把握	・東山梨消防本部との情報共有 ・院内情報体制の整備	→ 東山梨救急業務連絡協議会への参加 ・電子カルテの導入
		加納岩総合病院	・救急外来及び救急搬送の受入れ、お断りの実態把握	・救急外来及び救急搬送の受入、お断りの実態把握継続	→ データを活用し、問題点の抽出と改善
医療関係団体	笛吹中央病院		・救急委員会における情報共有	→ 各現場への周知徹底	
	東山梨消防本部	・県が実施している各種実態調査等の調査協力	・各種実態把握等の調査協力		
	笛吹市消防本部	・各種調査について報告	・各種統計及び調査について報告	→ 病院受入件数及び拒否件数の担当者情報共有	
②適正な救急医療利用に向けての住民啓発 ・広報、ホームページ等を活用した普及啓発	行政 3市・峡東保健福祉事務所	・3市、保健所と協働して住民向け普及啓発記事について検討。救急医療の適正利用について、市広報やHPに掲載	・3市、保健所と協働して住民向け普及啓発記事について検討。救急医療の適正利用について、市広報やHPに掲載	→ 引き続き、小児救急、救急体制の役割、意味などについて市民に啓発し救急医療体制を維持・継続 ・認知症や様々な疾患を持った高齢者世帯や独居高齢者世帯へ関わる高齢者福祉施設、介護支援専門員の理解の促進	
	山梨市	・市ホームページに、「救急医療体制」「小児初期救急医療センター、小児救急電話相談」「市内AED設置施設」「AED貸し出し制度」を掲載し、市民へ普及啓発 ・子育てハンドブック(小児救急医療体制や子どもが医療機関に受診する際の注意事項、県の産前産後電話相談等について掲載)を母子健康手帳交付時、出生届時、転入時に保護者へ配付 ・乳児をもつ保護者を対象に、消防署、山梨厚生病院小児科医師による救急時の対応等の講習会、研修会(小児救急講習会・小児科医の子育て教室各年3回)を実施 ・子どもフェスティバル等救急車両展示の際に、救急医療の適正利用についてポスター掲示 ・高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ文書に、「健康情報」として時間内受診を掲載 ・市民を対象に、消防署と心肺蘇生法、AED講習会を開催 ・出前講座でAED講習会に併せて、救急医療の啓発	・市ホームページに、「救急医療体制」「小児初期救急医療センター、小児救急電話相談」「市内AED設置施設」「AED貸し出し制度」を掲載し、市民へ普及啓発 ・小児科医による子育て教室の実施(乳幼児に起こりやすい病気やその対処方法) ・乳児をもつ保護者を対象に、消防署、山梨厚生病院小児科医師による救急時の対応等の講習会、研修会(小児救急講習会・小児科医の子育て教室各年3回)を実施 ・小児救急法講習会の実施(事故予防の話、心肺蘇生法、異物除去の実技、救急者や夜間救急の利用の仕方等)		

行動計画	組織名		H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容
	行政	笛吹市	・育児学級で小児科医師による「乳幼児に起こりやすい病気とその対処方法について」を4カ月健診で「子ども救急ガイドブック」を配付しながらの個別指導を実施	・育児学級で小児科医師による「乳幼児に起こりやすい病気とその対処方法について」を4カ月健診で「子ども救急ガイドブック」を配付しながらの個別指導を実施 ・3市と共同して、住民向け普及啓発用記事について検討し、市広報誌や市ホームページに掲載	→ 小児救急の適正利用の周知
		甲州市	・育児学級において、小児科医師による講義や消防署の協力を得て小児救命救急の実技講習を実施	・乳児の保護者を対象に、適正な救急医療利用に関する周知啓発を実施するため、小児科医師や救急救命士による健康教育(育児学級)を実施(年3回) ・適正な救急医療の利用について、広報・ホームページを活用して周知(9月)	→ 保護者の不安解消や時間的都合などの理由から夜間救急等を安易に利用してしまうことがないよう、日頃から児の体調観察や対処が適切に行える保護者を増やし、適正受診者の増加を目指す
		峡東保健福祉事務所	・市担当者会議を開催し、住民への普及啓発内容や方法について検討	・市担当者会議を開催し、住民への普及啓発内容や方法について検討	
	病院	山梨厚生病院	・一般救急及び小児救急体制に関する啓発ポスターを院内に掲示している	・当院ホームページでの情報発信	
		加納岩総合病院 笛吹中央病院	・ポスターの掲示	・ポスターの掲示 ・広報誌やホームページによるアナウンス	→ ホームページによる適時適切な情報発信
医療関係団体	東山梨地区歯科医師会		・全県下で県歯科医師会が実施している休日歯科救急医療事業への協力(広報活動を含む)		
	東山梨消防本部	・広報誌「東山梨行政消防」H28年5月号に掲載	・広報誌及びホームページへの掲載	→ 広報「東山梨行政消防」H29年5月号へ掲載 → ホームページによる適時適切な情報発信	
	笛吹市消防本部	・救急の日のイベントに合わせた広報誌での啓発	・救急の日のイベントに合わせた広報誌での啓発活動 ・救急車のボディに協力要請パネル貼り付け	→ マスコミを利用した啓発活動でアピール	
その他	養護教員研究会	・学校保健安全法を基に、児童生徒の健康の保持増進、生命を守るための指導と管理を実施(保健教育、緊急時対応マニュアルの作成、保護者職員児童生徒のための救命講習、保健計画・安全計画の立案、日常の安全点検、エビペン保持者の緊急時に備え、消防署への依頼)	・学校保健安全法を基に、児童生徒の健康の保持増進、生命を守るための指導と管理を実施	→ 保健教育や保健指導の徹底 ・緊急時対応マニュアルの作成 ・緊急時対応の実践訓練 ・保護者職員児童生徒のための救命講習 ・保健計画と安全計画の立案と実施 ・日常の安全点検 ・エビペン保持者の緊急時に備え、消防署への依頼	
③二次救急医療体制の充実	行政	峡東保健福祉事務所	・病院医師、看護職員の確保に関する調査の実施	・地域医療構想(峡東医療圏)意見交換会の中で、連動した各医療機関の情報共有の場の設定。	
	医師会	東山梨医師会		・つめる方式の継続	
	病院	山梨厚生病院	・つめる方式の継続	・つめる方式の継続 内科系・外科系役割分担の具体的な検討	→ つめる方式による勤務医の負担軽減 地域開業医との連携強化
		加納岩総合病院	・つめる方式の継続	・つめる方式の継続	
	笛吹中央病院	・電子カルテの導入準備 ・新たに救急当番を受けることになり(隔週水曜日夜間)週5日の当番体制	・当直翌日の勤務時間短縮	→ 勤務体制の再編成	
医療関係団体	東山梨地区歯科医師会	・今まで地区歯科医師会の有志が交代制で実施していたが、甲府地区歯科医師会と富士吉田地区(口腔保健センター)の2地区で歯科救急を行うことを検討			
	東山梨消防本部	・初期救急、二次救急医療体制維持、向上のための協議の場の設定又は参加			
	笛吹市消防本部		・当番医紹介等医師会への協力	・適切な医療機関の紹介	

行動計画	組織名		H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容	
④救急搬送の円滑化 ・医療圏と救急搬送圏域の 一本化検討 ・救急病院と消防本部との 連携強化	行政	甲州市	・緊急時情報カプセル整備事業として独居高齢者や障害のある方等に対し、区長・民生委員を通じて周知し、H28年10月1日現在1,197人の方が登録			
	医師会	笛吹市医師会	・年度末に消防本部と医師会との意見交換会を開催	・医師会(診療所・病院)と消防本部とで救急業務に関する話し合いの場を設け、課題、要望等の意見交換と改善のための協議を継続的に実施		
	病院	山梨厚生病院	・東山梨消防本部救急隊との救急医療に関する合同勉強会を実施(H29年2月、最新心房細動治療、冷凍アブレーションについて) ・笛吹救急の受入(輪番制の一部対応)	・合同救急勉強会の開催	→	・消防本部救急隊との顔の見える関係づくり
		加納岩総合病院		・笛吹救急の受入(輪番制への一部対応) ・消防本部(救急隊)との情報交換企画	→	・現場レベルでの情報交換会の定期的な開催
		笛吹中央病院		・救急隊員との合同研修会	→	・研修会の運営・企画
	医療関係団体	東山梨消防本部	・救急業務連絡会の実施 ・笛吹市医師会との協議会を開催 ・災害拠点病院との連携訓練を実施	・東山梨救急業務連絡協議会の実施 ・消防機関と医療機関等との合同訓練の立案		
笛吹市消防本部		・医師会への要望と経過報告の確認 ・医師会との救急連絡会議の実施				
その他	介護支援専門員協会	・個別に応じた救急体制に向けて、担当者会議で関係機関と情報共有	・包括支援センター等との情報共有 ・緊急搬送時に個人の生活状況(病状・ケア内容・担当ケアマネ)が分かるものを準備、ケアマネへの周知	→ →	・包括支援センター、地域との連携(主任介護支援専門員の活動において把握。民生委員との連携あり) ・連携シート等の活用	

Date	Description	Particulars	Debit	Credit
1900-01-01	Balance			
1900-01-15	Received from A			100
1900-01-20	Received from B			200
1900-02-01	Received from C			300
1900-02-10	Received from D			400
1900-02-20	Received from E			500
1900-03-01	Received from F			600
1900-03-15	Received from G			700
1900-03-20	Received from H			800
1900-04-01	Received from I			900
1900-04-15	Received from J			1000
1900-04-20	Received from K			1100
1900-05-01	Received from L			1200
1900-05-15	Received from M			1300
1900-05-20	Received from N			1400
1900-06-01	Received from O			1500
1900-06-15	Received from P			1600
1900-06-20	Received from Q			1700
1900-07-01	Received from R			1800
1900-07-15	Received from S			1900
1900-07-20	Received from T			2000
1900-08-01	Received from U			2100
1900-08-15	Received from V			2200
1900-08-20	Received from W			2300
1900-09-01	Received from X			2400
1900-09-15	Received from Y			2500
1900-09-20	Received from Z			2600
1900-10-01	Received from AA			2700
1900-10-15	Received from AB			2800
1900-10-20	Received from AC			2900
1900-11-01	Received from AD			3000
1900-11-15	Received from AE			3100
1900-11-20	Received from AF			3200
1900-12-01	Received from AG			3300
1900-12-15	Received from AH			3400
1900-12-20	Received from AI			3500
1901-01-01	Received from AJ			3600
1901-01-15	Received from AK			3700
1901-01-20	Received from AL			3800
1901-02-01	Received from AM			3900
1901-02-15	Received from AN			4000
1901-02-20	Received from AO			4100
1901-03-01	Received from AP			4200
1901-03-15	Received from AQ			4300
1901-03-20	Received from AR			4400
1901-04-01	Received from AS			4500
1901-04-15	Received from AT			4600
1901-04-20	Received from AU			4700
1901-05-01	Received from AV			4800
1901-05-15	Received from AW			4900
1901-05-20	Received from AX			5000
1901-06-01	Received from AY			5100
1901-06-15	Received from AZ			5200
1901-06-20	Received from BA			5300
1901-07-01	Received from BB			5400
1901-07-15	Received from BC			5500
1901-07-20	Received from BD			5600
1901-08-01	Received from BE			5700
1901-08-15	Received from BF			5800
1901-08-20	Received from BG			5900
1901-09-01	Received from BH			6000
1901-09-15	Received from BI			6100
1901-09-20	Received from BJ			6200
1901-10-01	Received from BK			6300
1901-10-15	Received from BL			6400
1901-10-20	Received from BM			6500
1901-11-01	Received from BN			6600
1901-11-15	Received from BO			6700
1901-11-20	Received from BP			6800
1901-12-01	Received from BQ			6900
1901-12-15	Received from BR			7000
1901-12-20	Received from BS			7100
1902-01-01	Received from BT			7200
1902-01-15	Received from BU			7300
1902-01-20	Received from BV			7400
1902-02-01	Received from BV			7500
1902-02-15	Received from BV			7600
1902-02-20	Received from BV			7700
1902-03-01	Received from BV			7800
1902-03-15	Received from BV			7900
1902-03-20	Received from BV			8000
1902-04-01	Received from BV			8100
1902-04-15	Received from BV			8200
1902-04-20	Received from BV			8300
1902-05-01	Received from BV			8400
1902-05-15	Received from BV			8500
1902-05-20	Received from BV			8600
1902-06-01	Received from BV			8700
1902-06-15	Received from BV			8800
1902-06-20	Received from BV			8900
1902-07-01	Received from BV			9000
1902-07-15	Received from BV			9100
1902-07-20	Received from BV			9200
1902-08-01	Received from BV			9300
1902-08-15	Received from BV			9400
1902-08-20	Received from BV			9500
1902-09-01	Received from BV			9600
1902-09-15	Received from BV			9700
1902-09-20	Received from BV			9800
1902-10-01	Received from BV			9900
1902-10-15	Received from BV			10000
1902-10-20	Received from BV			10100
1902-11-01	Received from BV			10200
1902-11-15	Received from BV			10300
1902-11-20	Received from BV			10400
1902-12-01	Received from BV			10500
1902-12-15	Received from BV			10600
1902-12-20	Received from BV			10700
1903-01-01	Received from BV			10800
1903-01-15	Received from BV			10900
1903-01-20	Received from BV			11000
1903-02-01	Received from BV			11100
1903-02-15	Received from BV			11200
1903-02-20	Received from BV			11300
1903-03-01	Received from BV			11400
1903-03-15	Received from BV			11500
1903-03-20	Received from BV			11600
1903-04-01	Received from BV			11700
1903-04-15	Received from BV			11800
1903-04-20	Received from BV			11900
1903-05-01	Received from BV			12000
1903-05-15	Received from BV			12100
1903-05-20	Received from BV			12200
1903-06-01	Received from BV			12300
1903-06-15	Received from BV			12400
1903-06-20	Received from BV			12500
1903-07-01	Received from BV			12600
1903-07-15	Received from BV			12700
1903-07-20	Received from BV			12800
1903-08-01	Received from BV			12900
1903-08-15	Received from BV			13000
1903-08-20	Received from BV			13100
1903-09-01	Received from BV			13200
1903-09-15	Received from BV			13300
1903-09-20	Received from BV			13400
1903-10-01	Received from BV			13500
1903-10-15	Received from BV			13600
1903-10-20	Received from BV			13700
1903-11-01	Received from BV			13800
1903-11-15	Received from BV			13900
1903-11-20	Received from BV			14000
1903-12-01	Received from BV			14100
1903-12-15	Received from BV			14200
1903-12-20	Received from BV			14300
1904-01-01	Received from BV			14400
1904-01-15	Received from BV			14500
1904-01-20	Received from BV			14600
1904-02-01	Received from BV			14700
1904-02-15	Received from BV			14800
1904-02-20	Received from BV			14900
1904-03-01	Received from BV			15000

平成29年度峡東医療圏行動計画(アクションプラン)の各組織の取り組み状況

資料3-2

災害医療

峡東地域の課題	大規模災害時に備えるため、平時からの取り組みの重要性が指摘されている。各市における地域防災計画において保健医療の役割を位置づけるとともに、関係機関による訓練の実施、災害拠点病院の機能の充実が必要。
災害拠点病院数 2病院	(DMAT保有率100%)
災害支援病院数 6病院	
耐震化率	病院: 13/14(92.9%)、市: 3/3(100%) <ライフライン調査(峡東保健福祉事務所)><公共施設等の耐震化調査(県防災危機管理課)>
BCP作成	病院: 4/14(28.6%)、市: 1/3(33.3%) <H28情報伝達訓練事前調査>

行動計画	組織名	H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容
⑤地域防災計画の見直し(3市)	行政 山梨市 笛吹市 甲州市	<ul style="list-style-type: none"> 災害の種類毎に対応計画の追加策定、見直しを実施 「地域防災計画」「笛吹市豪雪対応マニュアル」の見直しを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 国や県の改訂に併せて、市地域防災計画を改訂予定 	
	病院 山梨厚生病院	<ul style="list-style-type: none"> 山梨市総務課(危機管理対策担当)と災害対策実務者連絡協議会(仮称)の立ち上げに向けて協議中(地域災害拠点病院としての当院の役割や行政との連携体制を地域防災計画に盛り込む) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画見直しに「地域災害拠点病院の立場」として参画 	
⑥地域住民への啓発 ・災害用備蓄品、避難所についての情報提供	行政 山梨市	<ul style="list-style-type: none"> 自助、共助による地域防災力の向上を推進 	<ul style="list-style-type: none"> 防災リーダー講習会、防災出前講座、自身体験車両の出張の実施 地区防災訓練に出向き、備蓄品の開設やローリングストックを啓発 乳幼児対象の学級で、避難所や乳幼児がいる家庭の災害時必要物品の確認 	
	行政 笛吹市	<ul style="list-style-type: none"> 市総合防災訓練において、避難所開設訓練や備蓄品の炊き出し訓練を実施する中で住民への啓発 市広報、HP等で地域住民への啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 笛吹市総合防災訓練において、避難所開設訓練や備蓄品の炊き出し訓練を実施する中で住民に啓発 市広報、HP等で地域住民への啓発 	→ 地域住民に避難所や備蓄品等について周知
	行政 甲州市	<ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織、地域防災リーダーを対象とした地区防災訓練実施に向けた研修会を実施するとともに、土砂災害ハザードマップの改訂を行い、住民へ避難所、避難地等の情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所毎の避難所運営マニュアルの整備と市総合防災訓練での実施 	→ 図上訓練の実施 → 避難所の開設、運営訓練の実施
	行政 峡東保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 内閣府主催大規模災害時医療救護訓練への参画 峡東地区大規模災害時医療救護情報伝達訓練の実施 EMIS加入機関の案内 災害用備蓄品の整理、確認 アクションカードを最新版に更新 	<ul style="list-style-type: none"> 県実施(防災危機管理課主催)笛吹市防災訓練への参画 峡東地区大規模災害時医療救護情報伝達訓練の実施(事前会議、事後会議も含む) 災害用備蓄品の整理、確認 水道事業体との情報伝達訓練 	→ 県水道災害危機管理マニュアルに基づく情報伝達システムが迅速かつ有効に機能するよう、災害発生を想定した訓練による災害時における適切な対応
	病院 山梨厚生病院 笛吹中央病院		<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画上で当院の情報提供 広報誌やホームページによるアナウンス 	→ 自治体との連携強化
	医療関係団体 東山梨消防本部 笛吹市消防本部	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災訓練への職員派遣 各地区の防災訓練へ職員を派遣 	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災訓練への職員派遣 	
その他 養護教員研究会 介護支援専門員協会	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時や災害時に備え、学校安全計画や消防計画を基に、全職員を組織編成し、職員の対応の明確化 ケアプラン作成時に福祉避難所の把握をし、本人、支援者で共有 			
⑦訓練の実施 ・情報伝達訓練の継続実施	行政 山梨市	<ul style="list-style-type: none"> 情報伝達訓練の実施体制の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 県防災システムやJアラート、EMネットを連携した地震や大雨(土砂災害)、NBC災害を想定した情報伝達訓練の実施 	
	行政 山梨市	<ul style="list-style-type: none"> EMIS活用体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の災害拠点(支援)病院と連携した医療福祉関係部署を中心とした避難行動要支援者対策訓練 	

行動計画	組織名	H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容	
・広域災害救急医療情報システム(EMIS)への登録促進 ・災害拠点病院における訓練の実施	行政	笛吹市 甲州市 ・災害時医療救護情報伝達訓練(峡東保健福祉事務所)への参加 ・市総合防災訓練(9/1)の際に、健康増進対策部として市内一次医療機関並びに保険薬局との情報伝達訓練を実施 また医療救護所の立ち上げ訓練を実施 ・災害発生時に的確・迅速な医療救護活動が実施できるよう、災害時の地域医療体制などを学ぶことを目的に、災害時医療救護活動研修会を実施	・災害時医療救護情報伝達訓練(峡東保健福祉事務所)への参加 ・塩山保健福祉センターに於いて、職員を対象とした避難誘導訓練を実施 ・防災訓練の際に市内医師会・薬剤師会等の情報伝達訓練を実施、医療救護所の設置訓練を実施	→ 乳幼児や高齢者が多く利用する施設であるため、有事の際に適切に避難誘導行動がとれるよう、平常時に訓練による確認	
	医師会	笛吹市医師会 ・峡東地域の情報伝達訓練の参加 ・山梨県医師会が主催する衛星携帯電話を使った各地区医師会との連絡網が機能するかの訓練への参加	・峡東地域情報伝達訓練への参加		
	病院	山梨厚生病院	・H28は、災害時(休日・夜間)にいかにかにスタッフを招集するか、限られた人数でスムーズな救護体制構築の訓練を実施(12/18 日曜) ・各災害対応訓練に参加(医療救護情報伝達訓練、県災害医療従事者研修会、大規模地震時医療活動訓練)	・情報伝達訓練参加、地域・関係機関を巻き込んだ訓練の実施	→ 行政防災担当部署との協働による訓練計画策定
		加納岩総合病院	・情報伝達訓練の継続実施 ・大規模地震発生時の災害対応訓練 ・アクションカードを使用した実働訓練	・情報伝達訓練の継続実施 ・災害時トリアージ研修会及びトリアージ実働訓練の実施 ・BCP及び災害対応マニュアルに基づく災害時対応訓練の実施 ・アクションカード、チェックリストの取扱訓練の実施	→ 情報伝達訓練への参加部署(参加者)及びEMIS入力者の拡充 → 災害時トリアージ研修及び院内トリアージマニュアル作成 → BCP、災害対応マニュアルと災害時対応訓練との整合性確認 → 災害時の初動人員又は参集人員でのアクションカード・チェックリストの運用確認
		笛吹中央病院	・例年同様、大規模災害訓練を11/12(土)に実施。赤十字の方々の患者役ボランティアや行政消防の多数の見学者、近隣病院の応援部隊も迎え実施	・訓練の継続実施	→ 近隣住民との合同訓練
	医療関係団体	東山梨地区歯科医師会 笛吹市医師会 東山梨消防本部 笛吹市消防本部	・情報伝達訓練の参加 ・情報伝達訓練の参加 ・防災訓練の実施 ・情報伝達訓練の参加	・防災訓練の実施 ・災害拠点病院における訓練の参加	→ 災害時における医療訓練と消防本部との情報伝達連携の確認 → 病院スタッフと救急隊との連携確認
	その他	養護教員研究会	・大規模地震や災害時に備えた保護者への引き渡し訓練を毎年実施 ・学校が災害時には、避難所と同時に救急医療活動の拠点になることを想定し、東山梨養護教員研究会員が山梨消防署において、トリアージの研修を実施	・緊急時や災害時に備え、学校安全計画や消防計画をもとに、全職員を組織編成し職員の対応を明確化 ・保護者への児童生徒の引き渡し訓練を実施 ・学校が災害時には、避難所と同時に救急医療活動の拠点になることを想定し、養護教諭もサポート要員として活動するための研修を受講 ・通学路の安全点検 ・研修への参加 ・東山梨養護教員研究会として、塩山消防署において、普及救命講習を受講(7月)	→ 避難訓練による職員、児童生徒のが正しい状況判断能力の向上 → 大規模な地震や災害を想定した、保護者への児童・生徒の引き渡しの確認
介護支援専門員協会			・ケアプランに避難場所、手段を記載し共有 ・地域の災害時訓練(机上訓練)実施 ・受け持ち台帳整備	→ 避難場所が遠方等立地条件の悪い利用者対応の改善	

行動計画	組織名		H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容
⑧災害時対応マニュアル(業務継続計画BCPを含む)の作成 ・災害拠点病院、支援病院における災害対策マニュアルの作成 ・要援護者に対する個別支援計画作成(3市)	行政	山梨市	・各担当課によるBCPの整備依頼、支援	・BCPの策定・見直し、運用確認訓練や研修の実施 ・区役所、民生委員と市関係職員等の情報交換の開催、既存台帳の利活用の検討	→ ・支援を必要とする対象者宅を訪問することによって、地域の役員が要支援者の情報をより細かに把握
	行政	笛吹市	・要援護者と思われる方に通知を郵送し、支援が必要か、氏名、住所を情報共有することに同意するのの確認作業を実施 ・行政区ごとに、区長、民生委員を中心に支援を必要とする対象者宅を訪問し、現況確認、台帳登録(個別支援計画の作成)の作業	・要援護者と思われる方に通知を郵送し、支援が必要か、氏名、住所を情報共有することに同意するのの確認作業を実施 ・行政区ごとに、区長、民生委員を中心に支援を必要とする対象者宅を訪問し、現況確認、台帳登録(個別支援計画の作成)の作業 ・各地区区長及び民選委員児童委員に配付した要援護台帳の変更を実施	
		甲州市	・保健福祉部門の防災対策検討ワーキングを実施し、災害時の初動体制の確認と発災後の各課・担当の動きなどを共有、課題の整理を行い庁議へ報告 ・健康増進対策本部として、災害対策ハンドブックを作成と他課への周知 ・保健福祉センターの利用者がいることを想定しての防災訓練を実施し、産前産後ママのほっとスペース(施設3階)からの避難器具を使用した非常脱出訓練も合わせて実施	・要援護者台帳の整備を行い、個別の支援計画の作成	→ ・個別計画の作成と市総合防災訓練への参加
		峡東保健福祉事務所	・各市の関係部署による災害時要援護者支援検討会を実施し、難病患者等災害時に医療継続が必要な要援護者の支援方法について検討	・各市の関係部署による災害時要援護者支援検討会を実施し、難病患者等災害時に医療継続が必要な要援護者の支援方法について検討 ・難病要援護者台帳の更新	
	医師会	笛吹市医師会		・災害発生当初の各医療機関の安否確認、被災状況確認シートを作成	
	病院	山梨厚生病院 加納岩総合病院 笛吹中央病院	・災害対応アクションカード策定に向けてプロジェクトチームによる検討 ・支援病院としてのマニュアル作成 ・診療継続計画(BCP)の作成 ・アクションカードの作成	・従来の「災害対策マニュアル」を土台とし、「業務継続計画」を策定 ・BCP及び災害時対応マニュアルの作成 ・アクションカード、チェックリストの見直し ・近隣医師会、医療機関、医療機器会社、透析実施機関等との関係機関との共有	→ ・夜間、休日を想定したアクションカード、チェックリストの運用開始
	医療関係団体	東山梨地区歯科医師会 東山梨消防本部		・県歯科医師会作成の大規模災害時歯科医療救護マニュアル、歯科保健医療(口腔ケア)マニュアルを活用した訓練の実施 ・保健所、3市との連携 ・災害発生時における業務継続計画の策定	
その他	栄養士会		・「災害時の栄養・食生活マニュアル」に基づく、県栄養士会参加	→ ・災害時の対応と食生活支援活動を理解	
⑨DMAT設置(災害拠点病院)	行政	山梨市		・災害拠点(支援)病院を会場としたDMAT開設運営訓練への市関係職員等の参加	
	病院	山梨厚生病院 加納岩総合病院 笛吹中央病院	・H28に、2隊目のDMAT隊の設置が完了 ・DMAT隊増員により、2チーム編成 ・H28に、2隊目のDMATが研修終了の後、誕生予定	・DMATの充実 ・DMATの充実	→ 育休隊員(看護師)の補充 → 訓練の実施
	医療関係団体	笛吹市消防本部	・多数傷病者への医療対応トレーニングを職員が受講		

Header information including document title, date, and page number.

First main section of text, possibly an introduction or first paragraph.

Second main section of text, continuing the narrative or discussion.

Third main section of text, possibly a transition or a new point.

Fourth main section of text, continuing the main body.

Fifth main section of text, possibly a conclusion or summary.

Final section of text, likely a closing statement or signature area.

行動計画	組織名		H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容
⑩地域住民への啓発 ・在宅医療普及講演会の開催	行政	山梨市	<ul style="list-style-type: none"> 市データヘルス計画の概要を広報、HPに掲載 民生委員を対象に、自殺対策人材養成事業を3月に実施 認知症支援市民講演会を1月に実施 生活改善教室の開催、健康集会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症支援講演会を1月に実施予定 サポートやまなしに委託し、在宅医療に関する講演会を実施 広報誌への掲載をし、普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> → 市民の認知症に対する理解の向上と地域で見守る支援者の増加 → 市民の在宅医療、介護に関する知識の向上
		笛吹市 峡東保健福祉事務所	<ul style="list-style-type: none"> 管内各市で実施する在宅医療に関する講演会に対して、必要時情報提供や支援を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 管内各市で実施する在宅医療に関する講演会に対して、必要時の情報提供や支援 	<ul style="list-style-type: none"> → 情報提供と支援を行うとともに、広域連携会議等で情報提供
	病院	山梨厚生病院		<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケア認定看護師が主体となって開催する「在宅緩和ケア研修会」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> → 年に少なくとも3回は実施
		加納岩総合病院	<ul style="list-style-type: none"> 健康まつり開催(10/15)「認知症について」日下部記念病院久保田院長 	<ul style="list-style-type: none"> 医師会、地域住民の講演会実施 	<ul style="list-style-type: none"> → 加納岩医療フォーラム(医師会)、健康まつり(地域住民)
	医療関係団体	看護協会峡東支部	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民に在宅看護・介護について、10月、11月に町の保健室事業や石和町健康まつりに訪問看護ステーションが参加し、啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民に在宅看護・介護について、訪問看護ステーションに参画していただきながら、啓蒙活動や講演会の開催を検討 1日まちの保健室を開催し、在宅支援や健康相談を実施 	<ul style="list-style-type: none"> → 一日まちの保健室の開催(甲州およっちょい祭りに参加予定)
その他	食生活改善推進員	<ul style="list-style-type: none"> 家庭でのみそ汁塩分濃度測定、10周年記念事業で減塩講演会の実施等子どもから大人までの減塩活動の推進 男性、高齢者、子ども、高校生等を対象とした料理教室を展開 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での味噌汁塩分濃度測定の実施等子どもから大人までの減塩活動の推進 男性、高齢者、子ども、高校生等を対象とした料理教室の展開 	<ul style="list-style-type: none"> → 地域住民の減塩への意識向上及び食塩摂取量の減少 → 朝食欠食や低栄養、食事バランスの乱れ等、様々な課題の改善 	
	養護教員研究会 介護支援専門員協会	<ul style="list-style-type: none"> 保健管理(感染症予防など)と保健教育(生活習慣病など)の充実をはかることにより、将来の児童生徒の健康の保持増進へ繋げる。県や国から出されている「わたしのけんこう」「がんのはなし」などのリーフレットを活用 地域で「ともに生きる」ということを理解認識できる子どもにするために、福祉集会などを開き、様々な問題を抱える人々が身近に暮らしていることを学習 地区の民生委員会に出席し、交流、個別相談を実施 小学校に出前出張を行い、認知症の理解への取り組みを実施(2カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校保健活動の推進者として、中核的な役割を果たし、現代的な健康課題(心の健康問題、喫煙、飲酒、薬物乱用、生活習慣病の兆候、アレルギー疾患、感染症、災害時の心のケア問題など)の解決に向けての取り組み 地域で「ともに生きる」ということを理解認識できる子どもにするために、高齢者とのふれ合い活動や福祉施設の見学 	<ul style="list-style-type: none"> → 感染症予防と生活習慣病予防等の充実による将来の児童生徒の健康の保持増進。国、県発行のリーフレットの活用 	
⑪多職種の関係者の連携強化 ・連携のための関係者会議開催 ・多職種合同研修会の開催	行政	山梨市	<ul style="list-style-type: none"> 認知症支援ネットワーク会議の開催 病院、地域連絡会の実施、情報交換 「在宅医療と介護を語る会」の開催 認知症初期集中支援チームにおけるサポート医と主治医との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 医療と介護にかかわる多職種会議である「山梨市の在宅医療と介護を語る会」を月1回継続して実施 病院地域連絡会の実施、情報交換 サポートやまなしに委託し、医療と介護に携わる専門職向けの研修会を実施 病院地域連絡会等で、ケースの情報交換や役割確認を行うとともに、市の取り組みや情報提供を実施 	<ul style="list-style-type: none"> → 市内の医療と介護の関係者が継続的に話し合いを持ち、多職種の連携を強化 → 市内の病院の連絡会を通し情報を共有し、連携を強化 → 医療と介護関係者のスキルアップと連携強化

行動計画	組織名	H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容	
	医療関係団体	東山梨地区歯科医師会		・糖尿病医科歯科連携の取り組み	
		看護協会峡東支部	・看護連携継続委員会を中心に、多職種関係者間連携強化に向けて取り組み、11/22介護支援専門員協会主催の研修に参加 多職種連携研修会を2/2に予定	・看護連携継続委員会を中心に多職種関係者間の連携強化に向けて取り組みを継続(昨年度立ち上げた峡東地区医療と介護の連携における検討会を開催、今年度は入院前から退院後のフロー図と連携窓口一覧の作成ワーキングと合同研修会開催ワーキングでの取り組みを実施) ・退院支援マネジメントガイドラインを活用しながら、病院・地域の看護職間の連携のあり方についても引き続き検討	→ 峡東地区医療と介護の連携の充実強化
	その他	栄養士会	・診療所等への管理栄養士の派遣(6カ所) ・県栄養士会実施「在宅栄養ケアサポート人材育成研修」への参加	・診療所等への管理栄養士の派遣(6カ所) ・県栄養士会実施「在宅栄養ケアサポート人材育成研修」への参加	→ 病気の進行を抑え、合併症を予防 → 在宅栄養の効果と必要性の認識
		介護支援専門員協会		・看護協会峡東支部との連携(合同研修)のため、ワーキンググループの立ち上げ実施 ・第4回多職種連携交流会の開催による顔の見える関係づくり(介護提供サービス事業所を含む)	
⑬一般医と専門医との連携構築・強化 ・認知症、うつ病、糖尿病	行政	山梨市		・認知症初期集中支援チームにおけるサポート医と主治医との連絡票を活用し支援内容を情報提供することによる連携強化	→ サポート医と主治医との連携の強化
		笛吹市	・CKD病診連携体制が整備され、連携が開始	・CKD病診連携体制が整備され、連携を推進	
		甲州市	・介護保険制度改正であらたな地域支援事業として位置付けられた「認知症総合支援事業」の一環として「認知症初期集中支援チーム」をH27.10月に設置、認知症専門医とかかりつけ医との連携強化 ・糖尿病専門医と一般医との連携を進めていくため、市内だけではなく、保健所も含めて課題共有し、今後の対策について検討	・認知症総合支援事業の一環として行う「認知症初期集中支援チーム」の運営を通して、医療機関の連携推進 ・糖尿病専門医と一般開業医との連携を進めていくため、保健所とも協力しながら糖尿病専門医との会議を実施、また甲州市医師会にも市の取り組みを周知	→ 引き続き、支援チームの専門医からの助言を受けつつ、実際のケースへの支援を通して、地域のかかりつけ医等との良好な連携体制を構築 → 保健所にも参加してもらうことで、糖尿病性腎症重症化プログラムの県としての役割を担ってもらい、糖尿病専門医、開業医の現状把握とケースを通じての連携により、甲州市としての病診連携の構築を期待
	医師会	笛吹市医師会 東山梨医師会	・認知症、うつ病、糖尿病の専門医とかかりつけ医との連携勉強会を開催	・認知症初期集中支援チームの活動状況報告の場を設定 ・病診連携を深めるため、年1回東山梨糖尿病連携の会を開催	
	病院	山梨厚生病院 加納岩総合病院 笛吹中央病院	・山梨市と市立牧丘病院の第3期指定管理契約 ・「末梢性めまいの診断と治療」当院における地域包括ケア病棟」をテーマに、加納岩医療フォーラムを開催(9/29)	・糖尿病内科診察の拡充・強化 ・神経内科診察の拡充・強化 ・峡東地域での病診連携研究会の開催(糖尿病) ・日下部記念病院との財団内連携の強化 ・病病連携の強化	→ 常勤糖尿病内科医師の確保 ・神経内科医師(非常勤)の確保 → 双方向での勉強会開催
医療関係団体	看護協会峡東地区支部		・来年度に向け、行政と共に市民公開講座の開催を検討中(認知症・糖尿病等)	→ 行政や専門医との検討会	

平成29年度峡東医療圏行動計画(アクションプラン)の各組織の取り組み状況

産科医療

資料3-4

峡東地域の課題	身近な地域で妊娠から出産、産後ケアができるよう地域における周産期医療体制の確保が必要	
分娩を取扱う産科医療機関(H28)	2カ所	<診療所届出>
子育て世代包括支援センターの設置(H28)	2市	
妊娠11週以下の妊娠届出割合(H27)	91.6%	<母子保健事業報告>

行動計画	組織名	H28年度の取り組み状況	H29年度の主な取り組み(A)	(A)の取り組みにおいて達成させたい目標の具体的内容
⑭地域における課題の把握 ・産科医療機関の現状把握 ・周産期における課題の把握	行政	<p>山梨市</p> <ul style="list-style-type: none"> 「子育て世代包括支援センター」として、妊娠、出産、育児までの総合的相談支援を提供するワンストップ拠点窓口(子育て支援課、健康増進課)を設置。母子手帳交付の全妊婦に支援プランを作成 県産前産後ケアセンターで実施している宿泊型産後ケア事業について、市の妊婦訪問を行っている助産師と連携し、早期に対象者を把握し円滑で効果的な利用ができるよう相談支援を実施。また、県で行っている作業部会で情報共有 <p>笛吹市</p> <ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳交付時に地区担当保健師の名刺を渡し、必要なケースには助産師と同伴訪問することでより具体的な指導実施が可能 <p>甲州市</p> <ul style="list-style-type: none"> 峡東地域の参加医療機関と連携し、市民が安心して妊娠・出産・子育てができるよう必要に応じて支援 H26年10月に開所した「産前・産後ママのほっとスペース(通所型産後ケア事業)」や、県と連携実施する「産前産後ケアセンター(ママの里)H28年2月開所」が有効活用されるよう母親らに周知啓発する他、スムーズに利用できるよう支援を実施 保健福祉センターに子育て世代包括支援センターの機能を持たせ、全妊婦にケアプランを作成し相談支援を実施 <p>峡東保健福祉事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> 峡東地域全体の周産期医療と育児支援の向上を図るため、会議を開催し各市の事業等の情報を共有。(母子保健担当者会議(9月、2月)、母子保健関係者会議(9月)、助産師定例会(5月、9月、1月)の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 市立産婦人科医院で、宿泊型産後ケア事業、産前・産後サポート事業(デイサービス型、訪問型)を実施、アンケートを実施し、結果を事業に反映 母子健康手帳交付時のアセスメント表をもとに、子育て支援プランなのか個別支援プランを必要とする人か判断し、早期支援に繋ぐ 母子健康手帳交付時に地区担当保健師の名刺を渡し、必要なケースには助産師と同伴訪問することでより具体的な指導実施 <p>各市の実施事業への支援と、実施状況等の共有の場の設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠、出産支援の充実 支援が必要な人を早期に把握し、タイムリーに必要な支援や情報が提供できる体制の整備 相談しやすい体制づくり 管内各市間での母子関連の情報共有 市保健師や助産師との情報交換の場を設け、管内状況を把握
	その他	<p>養護教員研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校においては、性教育年間計画を作成し実施 中学校で、専門家によるエイズ教育を実施 		
⑮関係者・機関との連携強化 ・課題を踏まえた関係者間の協議	行政	<p>山梨市</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内産婦人科医院開設に向けた連絡会を開催 市内産婦人科医院の建設 <p>笛吹市</p> <ul style="list-style-type: none"> 産前産後ケアセンターについては広報や母子健康手帳時に周知。また、産後ケアセンターと利用者の情報交換を定期的に行い、その後のフォローや電話相談を実施 <p>甲州市</p> <ul style="list-style-type: none"> 安心して妊娠出産育児ができる体制を整え、切れ目ない支援が提供できるよう、母子保健や子育て支援関係者・関係機関により構成される「ママのあんしんネットワーク会議」を開催し、情報交換や課題解決に向けて取り組みを実施 <p>峡東保健福祉事務所</p> <ul style="list-style-type: none"> 山梨市立産婦人科の開業(H29年度)に向け、市と打合会を開催し、適切な医療や市の産前産後に関するケア事業が提供されるよう、市の取り組みの状況把握及び共有を実施 県の産前産後ケアセンターの利用状況等について、産後ケア推進委員会などを通じて情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> 市立産婦人科医院の開設 妊婦、申請時訪問を委嘱した助産師と母子保健サービス調整会議を年4回実施(市立産婦人科医院の助産師合同研修会の実施) 市立産婦人科医院とケア会議を実施 産前産後ケアセンターについては広報や母子健康手帳時に周知。また、産後ケアセンターと利用者の情報交換を定期的に行い、その後のフォローや電話相談を実施し、愛育班活動に活かすため、見学・研修を実施 峡東地域の産科医療機関と連携し、妊産婦等に対して必要な支援を行う他、県産後ケアセンターや市の産前産後ケア事業の効果的な利用を推進 <p>担当者会議等の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安心して安全な妊娠、出産期を過ごせるよう、医療機関や母子関係関係者で情報や課題を共有し、課題解決のため体制を整備 要支援者に対する協力体制をより密にする 妊産婦の孤立化予防や育児負担の軽減を図り、この地域で子どもを産み育てたいと思う市民の割合を増加 産後ケア事業推進委員会等を通じ得られた県内の産後ケア事業の実施状況や県全域の情報を管内関係者と情報共有
	その他	<p>愛育連合会</p> <ul style="list-style-type: none"> 産前産後ケアセンター長を講師に班員、保健師が研修を実施 笛吹市内の中学校(思春期)の命の授業参加 <p>養護教員研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学校において、思春期事業を活用し、助産師会や保健師、専門の講師による命の学習を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 八代愛育班の母乳体験記を産前・産後ケアセンターに配付 笛吹市内の中学校(思春期)の命の授業に参加 性教育年間計画の作成と実施 小学校から高校まで、内容に系統性をもたせた保健学習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 産前産後ケアセンター利用者に母乳体験記を紹介し、励ます等の支援を実施 命の大切さの普及と愛育会活動の活性化 中学校の専門科によるエイズ教育実施 思春期事業を活用し、助産師会や保健師、専門の講師による命の学習を実施 東山梨養護教員研究会として、「性教育」の講演会開催(11月)